

横浜市戸塚区民文化センター さくらプラザ 情報誌

SAKURA

Since 2013



Vol.33
1・2月号

私は、「わたし」に会いにゆく。さくらプラザで、逢いましょう。



平野 公崇(Sax)

©ノザワヒロミチ(CAPSULEOFFICE).

即興を愛するサクソ奏者が語る その運命的な出会い

== INDEX ==

Pick Up Artist

平野 公崇 (サクソ奏者)

アートバザール 2019

第6回 区民企画事業 開催

さくらプラザ 自主事業レポート

ピアノグランプリ 2018 記念演奏会

連載

庚寅長月の会 楽屋よもやま噺

チェコ声楽留学奮闘記

男は背中で物語る 戸塚見返親仁

出張! 戸塚新聞



Since August 31, 2013



サクソ奏者 ひらの まさたか 平野 公崇

～即興を愛するサクソ奏者～

物腰やわらかでお話し上手な平野さんから、サクソとの運命的な出会いや学生との向き合い方など、貴重なお話を伺うことができました。



—まずはサクソを始めたきっかけを教えてください。

平野 公崇(以下、略)：
偶然です(笑)。中学校のブラスバンド部に入ろうと思ったのですが、入部が遅く、残っている楽器がテナー・サクソかチューバしかなかったんです。チューバは大きいので、サクソを選びました。最初はサクソって変な形だな、なんて思っていました。

—そのきっかけが今の平野さんに繋がるのですね。

中学からサクソを始めて、特に中学1年生の時は面白かった。先生が来なくて、練習内容も決まっていなかったから、毎日みんなで自由に過ごしていましたね。先輩2人が、バッハのパスカルリアをトランペットのデュオで一日中吹いたり……。それを聴いて良い曲だな、私も吹きたいと思ったのですが、テナー・サクソの音域だと合わないの、アルト・サクソに持ち替えをしたりしていました。そうすると読む楽譜がテナー・サクソとは違う調のため、楽譜の読み替えをしなくては行けない。こうして移調を覚えました。それから、サクソのレコードを買っては聴いて耳コピをしたり、重音(※1)や循環呼吸(※2)を独学で身につけました。サクソに対して能動的な気持ちで接していた時間はかけがえのない時間だったと思うし、あの1年ほど伸びた1年はないと思いますね。

高校では音楽をやるつもりはなかったのですが、先輩たちの勧誘で吹奏楽部に入りました。テナー・サクソはやらないと固く心に決めていたのに、めぐりめぐって最終的にはテナー・サクソになりました。その後はバリトン・サクソとアルト・サクソも経験して、結局高校3年間ずっとサクソを吹きました。サクソは高校で完全燃焼して終わるんだと考えていましたが、迷いに迷って3年の秋に進路変更をして、東京藝大に進学しました。もう、運命と言えば運命です。引きずり込まれるように、私がいくら嫌だと言っても、何度あがっても、サクソに落ち着くんです。

※1…複数の音を同時に響かせる特殊奏法。

※2…管楽器の奏法のひとつ。口で息を吐きながら、鼻で息を吸う、息継ぎのない演奏技法。

—高校時代からバッハがお好きだったそうですが、どんなきっかけがあったのですか？

最初にバッハを聴いたとき、良いと感じるけれど、なぜそう感じるのか全然わからなかったからこそ、ドはまりしていました。それから、バッハを聴きたいと友人に話したら古楽のレコードを選んでくれたんです。聴くとリアルなバロック時代の生々しい感じが聴こえてくる感覚があって、古楽にはまりました。現代的な解釈で良しとなっているバッハももちろん好きですが、古楽器で演奏されるバロック音楽や昔のものはもっと好きです。当時の人間にもおそらく血沸き肉踊り、音楽をやっている興奮する瞬間があったでしょうから、その当時の人と同じ気持ちになってみたいと思うんです。

—大学卒業後は3年間パリ音楽院で学び、音楽院を卒業されたあとに即興演奏を始められたそうですが、即興演奏を始めたきっかけと始めてよかったと感じていることを教えてください。

パリ音楽院の卒業試験が終わったあと、1度だけ楽器を本気でやめようと思ったことがあります。過去最弱の学年と言われた私の学年は、過去最高点をたたき出して卒業しました。その帰り道、ものすごく解せない気分になったんです。「お前はようやくフランス人の真似がうまくなったな」と言われたような気がしました。道を間違えたと感じ、目標を失い、ぼんやりしていたところで即興科に入り直しました。失ってしまった価値観をもう1度取り戻せるかもしれないと考えたんです。

入ったらここで良いんだと思えました。『即興』だから決まったスタイルはなく、思ったまま音を出せばいい。私はみんなと同じように吹いていたと思うんですが、「お前は日本人だな」と言われるんです。全く意識してなくても草草そのものに日本人らしさが出てしまう。でも、それが良いと言われました。互いに違うものを持ち寄るからこそ、触発されてインスピレーションが湧いてくるのだから、益々そうであってくれないと困ると。そうして自分がこうあるべきだと思う音を出せる空間を学校で見つけました。即興科ならどんな経緯でたどり着いて、出身がどこであっても、何歳の人間であっても、自分そのものの価値だけで音を出せることが嬉しかったです。ようやく私は楽器をやめなくてすむかもと思えました。



パリ音楽院を卒業後、オーストリアでの平野さん



—平野さんにとって即興演奏とは何ですか？

趣味です。全然趣味になっていなくて困っていますが(笑)。とにかく、それまでが苦しかったので、即興に出会ったときは嬉しかったんです。だから自分の「面白い」「やりたい」という純粋な気持ちを絶対に守るんだと思いました。即興演奏は横に置いておいて、私は一生懸命サクソを吹いて飯を食ってこうと思っていたのに、気が付いたら即興演奏ばかりやっています。

—本公演で伴奏をされる山田武彦さんとは同じ大学で教鞭をとり、何度も共演なさっていますが、山田さんとの印象深い思い出を教えてください。

山田さんは出来が良すぎて、打ちひしがれました。私が、1ヶ月くらい練習しているのに吹けるようにならない難曲を「弾いてやろうか」と言って、バーンって弾いちゃうんです(笑)。「やめて～初見でそんな弾かれるとへこむわ～」ってことができました(笑)。

それに、私は長男で、おもしろいことを教えてくれるお兄さんみたいな人がいなかったの、自分の中では勝手に良い兄貴みたいな感じに思っています。山田さんから即興演奏を楽しんでいた時代の話聞いて影響を受けたことも、即興を始めた理由のひとつです。

—今回はレクチャーコンサートということで演奏だけでなくお話もしていただくのですが、大学などで指導するとき念頭においていることはどんなことでしょうか。

ロジカルにきちんと順序だてて時間をかけてやらないとできないようなテクニックもあるので、しっかり教えますが、それ以外では、学生の自主性を一番重んじたいと思っています。

すごく優秀で、とにかくいい子過ぎてしまう生徒がいるんですが、「先生、次はどうすればいいですか?」となりがちなんです。でも、そうではなくて彼、彼女自身の中から出てくるもので頑張してほしいのです。間違っても良いから自分の意見で言葉を出してくれと。それに勝る強い表現はないですから。

—最後にコンサートにいらっしゃるお客様にひとことお願いいたします。

即興演奏レクチャーコンサートではありますが、即興ばかりではありません。頭から終わりまで全部即興ですって言ったら、私も聴きたくないです(笑)。即興をメインとして、それ自体を楽しもうというものでもないのかなと思っています。クラシックの曲を書かれたまま演奏するとき足を踏み外せない固い感じと、どこからどう始めても良い即興とでは空気の感じが全然違います。それをコンサートでは、即興を挟むことによって何度も空気をほどいていくと、同じ曲でも即興の後に聴くのとそのまま聴くのではお客様も聴こえ方が違うでしょう。演奏する方も同じ演奏にならないんです。そのテクニックをちょっと使うというのが、音楽を世に示すやり方の自分のこだわりです。春の訪れでも感じに、風に吹かれてご来場いただけたら嬉しいなと思います。自由人二人が参りますので……。

(文・構成: 江本 法子)

平野 公崇 (サクソフォン) Masataka Hirano

正統派クラシックから、即興、ジャズまで、幅広いフィールドを縦横無尽に駆け抜ける実力派サクソフォニスト。東京藝術大学卒業後パリ国立高等音楽院で学び、在学中にJ.M.ロンデックス国際コンクールを制し、日本人として初の優勝者となる。2015、16年、18年には、フランスの最高峰「ノバネラサクソフォン・カルテット」と、自身がリーダーの「ブルーオーロラサクソフォン・カルテット」と鮮烈なコラボレーション・プロジェクトを成功させ話題となった。東京藝術大学、エリザベト音楽大学、東邦音楽大学、洗足学園音楽大学非常勤講師。フランスのアカデミー・ノバネラ講師。



©ノザワヒロミチ (CAPSULEOFFICE)

山田 武彦 (ピアノ) Takehiko Yamada

東京藝術大学作曲科卒業、同大学院作曲専攻修了。1993年フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院ピアノ伴奏科に入学、同クラスの7種類の卒業公開試験を、審査員の満場一致により首席で一等賞(プルミエ・プリ)を得て卒業。帰国後はピアニストとして数多くの演奏者と共演、的確でおおらかなアンサンブル、色彩豊かな音色などが好評を博し、コンサート、録音、放送等の際のソリストのパートナーとして厚い信頼を得る。2004年より「イマジンセブタコンサート」音楽監督を担当するなど、ユニークなコンサートの企画にも参加している。洗足学園音楽大学教授。



©井村 重人

平野 公崇 Sax 即興演奏レクチャーコンサート
2019年3月16日(土)14:00開演(13:30開場)

*詳細は裏表紙をご覧ください。

好評
発売中

聴く? 食べる!? 観る? 体験する?

アートバザール 2019

戸塚区民文化センター
さくらプラザ

さくらプラザ利用団体・アーティスト・区民...
新たな出会いが生まれる3日間!

入場無料

2019年2月14日(木)
~16日(土)開催

*開催日時は、内容によって異なりますのでご注意ください。

「アートバザール」とは、さくらプラザ利用者・アーティスト・区民の皆様の文化的交流イベントです。
声楽、管弦楽の演奏や絵画・手工芸作品の展示販売、ダンス・演劇、商店の直売コーナーなど盛りだくさんでお届けします!

*各出演者の詳細は、1月上旬発行のチラシもしくはホームページをご覧ください。

4F ホール

2月16日(土) 14:00 開演 (13:30 開場) 16:00 終演予定
※出演順・曲目は予告なく変更する場合がございます。



あざみ まいこ むかい りえ
①フルートデュオ (生明 麻衣子・向井 理絵)
♪ 愛の喜び、熊蜂の飛行 他



②ベンティ シエテ ビエルネス (フォルクローレ=南米民族音楽)
♪ カリストア、シクリ、明日へ



アンサンブル オラージュ
③Ensemble orange
♪ 弦楽四重奏曲 第4番より 第1楽章(木管五重奏版) 他




④ガズレ横濱オールスターズ
♪ 見上げてごらん夜の星を、日曜日よりの使者



⑤ミュージックブーケ
♪ 鞠と殿さま、お江戸日本橋、ずいずいずっころばし 他




はやぶち あやか まつおか ゆりね しらかわ ゆうき
⑥早淵 綾香 (Vn.)・松岡 百合音 (Vla.)・白川 優希 (Pf.)
♪ 愛の挨拶、パッサカリア 他




よしふ みきこ にいつ こうへい かたの あつこ
⑦吉府 充希子 (Sop.)・新津 耕平 (Ten.)・片野 敦子 (Pf.)
♪ プッチーニ:蝶々夫人の二重唱、プーランク:愛の小径 他

3F ギャラリー


2月14日(木) 13:00 ~ 17:00 / 15日(金) 10:00 ~ 17:00
16日(土) 10:00 ~ 16:00 ※展示内容は予告なく変更する場合がございます。




①戸塚アート
水彩画



②アート・先生とみんなの会
トールペイント 他



③アートクルール
デコパージュ 他



おおたに わいち
④大谷 和一
絵画、絵ハガキ



⑤舞岡スケッチクラブ
絵画



⑥パンアートの花
粘土で作ったお花 他



⑦マルシア工房
手作りバッグ



⑧YOKOHAMAN
写真、イラスト 他



⑨とつかアートプロジェクト
美術・手工芸



⑩虹の会
透明水彩画



おおもり ようたろう
⑪大森 洋太郎
切り絵、水彩画 他

4F 練習室 他

すべて2月16日(土) ※練習室イベント開催時間は会場により異なります。

リハーサル室
フラダンス体験
講師:佐々木 紀子、鷺尾 真弓




リハーサル室
ギター・ウクレレ体験コーナー
講師:斉藤 学、高慶 智行



練習室1
**ムジカ・アンティカの
落語とオペラのちょっといい関係**
出演:入船亭小辰、蛇目 泰子 (Sop)、男澤 友泰 (Bar)



練習室2
Spica ライブ
出演:豊田 まり (Vo)、高橋 洋介 (Gt)、萩原 広充 (Per)



練習室3
**いきいきとした美しい笑顔になるための
顔ヨガワークショップ**
講師:川野 恵子



練習室4
**演劇ワークショップ
<口ぐせから演劇をつくる編>**
講師:有吉 宣人(俳優)



4F ホール前

2月16日(土) 11:00~14:00開催
※売切れ次第終了
さくらプラザマルシェ
毎年好評の、近隣にある商店の直売コーナーです。



パン工房 アンジュ
パン・クッキー



タイシルクハウス
トートバック、ブックカバー 他



BAD ASS COFFEE 戸塚店
ドーナツ、スパムおむすび



Caneの八百屋さん
とつかやさい、果物



米粉焼き菓子のお店 HupiHupi
米粉のクッキー・マフィン・シフォン

戸塚区民による戸塚区民のための

第6回 区民企画事業

2019年1月～2月 開催

2013年の開館以来、6回目を迎える「区民企画事業」では、戸塚区民によるさまざまなジャンルの文化芸術活動を募集し、地域の賑わいに努めます。

ホール、ギャラリー、リハーサル室、練習室と、各施設の特長を活かした企画がいっぱいです。ぜひこの機会にお楽しみください。皆さまのご来場をお待ちしております！

ホール(4F)



ブリティッシュブラス ラヴィアンローズ 「バレンタイン コンサート 2019」

2019年1月26日(土)14:00 開演 (13:30 開場)

英国式金管バンドによるポップでラフなコンサートです。

曲目

おどるポンポコリン、「アナと雪の女王」メドレー、浜辺の歌 他

チケット代 無料

問合せ 090-6525-3149 (山本)
bbj_since2009@yahoo.co.jp



田口箏曲教室 「箏曲のひととき III」

2019年1月27日(日)13:00 開演 (12:30 開場)

日々のおけいこの成果を、聴いてくださる方々のご来場を楽しみに、一生けん命の姿と共に美しい箏の音を届けます。初春のひとときをご一緒ください。新曲・古典をとりまぜて演奏します。

曲目

未来花、春の海、時鳥の曲、みだれ、庵の曲、越路の花 他

チケット代 無料

問合せ 090-2464-1014 (田口)

練習室4(4F)

くろひげ

「0才からの演劇あそび『ちらかしの森』編」

2019年1月26日(土)

〈第1部〉11:00 開演 (10:30 開場)

〈第2部〉13:00 開演 (12:15 開場)

子どもも、大人も、演劇であそんじゃおう！紙ふぶきにキラキラセロファン……みんなで部屋をちらかすと、部屋は不思議な森に大変身……?!音を聴いたり、身体を動かしたり、じーっと見つめてみたり、さわってみたり……。子どもも、大人も、赤ちゃんも、いろいろなアプローチで演劇とふれあいましょ。

内容

0才から楽しむ演劇パフォーマンスとワークショップ

チケット代 2,000円/組 (大人1人+子1人)

問合せ 090-6041-0539 (いけだ)
info@kuro-hige.com



ギャラリー(3F)



ゆめ フォト夢とつか 「みんなの写真展」

2019年1月22日(火)～1月28日(月)

10:00～17:00 (初日13:00より/最終日15:00まで)

《みんな》の撮った感動的な写真、写真と川柳のコラボ作品を展示します。

展示内容

『写真部門』『フォト川柳部門』『グループ部門』 233作品

チケット代 無料

問合せ 090-8486-3609 (伊藤)
itoageregere@chorus.ocn.ne.jp

かながわけんりつ かみやべこうとうがっこう 神奈川県立 上矢部高等学校 「平成30年度 神奈川県立上矢部高等学校 卒業制作展」

2019年1月31日(木)～2月4日(月)

10:00～17:00 (最終日15:00まで)

上矢部高等学校最後の美術陶芸コース生の作品展です。
絵画・工芸・彫刻・映像・デッサンなど約100点の展示です。

展示内容

上矢部高等学校美術陶芸コース3年「卒業制作」作品

チケット代 無料

問合せ 045-861-3549 (担当:根本)

リハーサル室(4F)



おぐらおんがくきょうしつ 小倉音楽教室

「テルミン&ライアーの音波 in 戸塚」

2019年1月26日(土)13:30 開演 (13:00 開場)

世界最古の電子楽器テルミンとドイツの竖琴ライアーとギターによる世界でも珍しい共演です。楽器の体験コーナーも開設します。

曲目

ジブリ・メドレー、涙そうそう、ホールニューワールド 他

チケット代 一般2,500円/小中学生1,000円

問合せ 045-825-2010 (小倉)
leier@mbr.nifty.com



ゆのん 悠音 126

「癒しのアロマティック コンサート」

2019年1月27日(日)14:30 開演 (14:00 開場)

戸塚区在住のフルート・ピアノデュオ「悠音126」とアロマがコラボしたコンサートです。みなさんご存知の曲をアロマの香りにのせてお届けします。癒しのひとときをお楽しみください。

曲目

アンダンテ (モーツァルト)、虹の彼方に、You raise me up 他

チケット代 1,500円

問合せ 045-814-2154 (千葉)
himawari.piano.chiba@gmail.com

ろうどく カトリア (朗読) の会 「第4回 新春語りライブ～古屋和子と仲間たち～ 『泉鏡花の世界』」

2019年1月28日(月)13:45 開演 (13:20 開場)

さくらプラザ区民企画での新春恒例となった、舞台俳優による語りの会です。



演目

『滝の白糸』『夜叉ヶ池』『日本橋』

チケット代 2,500円/要事前予約・先着70名

問合せ 090-9306-5267 (渡) hiroyukji@gmail.com

(左より) 青山 吉良 / 東の宮 美智子 / 古屋 和子 / 和田 啓

ピアノグランプリ2018 受賞記念演奏会

～審査員・加藤昌則をゲストに迎えて～

2018年10月8日(月・祝)開催
さくらプラザ・ホール

2018年1月に開催した30歳以上限定ピアノオーディション「ピアノグランプリ2018」の受賞者3組による受賞記念演奏会を開催しました。「ピアノグランプリ」開催から3年間、毎年審査員を務めてくださっている、作曲家でピアニストの加藤昌則さんをお迎えして、演奏有り、トーク有りの盛りだくさんな公演となりました。3組の受賞者達が受賞曲を含めた、この日のためにそろえた様々な曲目で臨んだ記念演奏会は、まさにピアノの祭典！それぞれの個性を存分に出し、心動かす演奏を繰り広げてくれました。



杉田 早苗さん(グランプリ)

ドビュッシー／前奏曲「花火」
ショパン／幻想即興曲
リスト／エステ荘の噴水(受賞曲)

圧巻の演奏！
力強い演奏は多くの人の心に感動を与えてくれました。



川田 将人さん(優秀賞)

ヤナーチェク／「霧の中で」より第1番、第4番(受賞曲)
シマノフスキ／「20のマズルカ op.50」より 第15番、16番
バルトーク／「民謡の旋律による3つのロンド」より第1番

あまり知られていない曲目を選んだ川田さん。
やさしいタッチの響きで聴く人の心を捕らえました。



村瀬 かおりさん(写真奥)、村瀬 豊江さん／連弾(優秀賞)

サン＝サーンス／動物の謝肉祭より
「序奏と獅子王の行進曲」「化石」「白鳥」「終曲」
ピアノラ(編曲 山本京子)／リベルタンゴ
モーツァルト／4手のためのピアノソナタ ハ長調 K.521第1楽章(受賞曲)

「ピアノグランプリ2016」でグランプリを受賞した村瀬 豊江さん。
今回は母娘で連弾をし、優秀賞を受賞。
明るく楽しい選曲で息もびったり。パワフルな演奏で、会場が熱気に包まれました！



加藤 昌則さん(作曲家・ピアニスト)

R.シューマン／アラベスク ハ長調 Op.18
E.ポツォーリ／「海の反映」より 第2曲 波のざわめき
C.グアスタヴィーノ／ソナチネ短調
S.ラフマニノフ(加藤昌則 編曲)／ヴォカリーズ
加藤昌則／トッカータ



絶妙なトークを繰り広げる加藤さん

曲目解説や、受賞者のオーディション時の様子、また、受賞者の人柄が垣間見られる質問などなど、加藤さんと受賞者のトークは多くのお客様に楽しんでいただけたと思います！

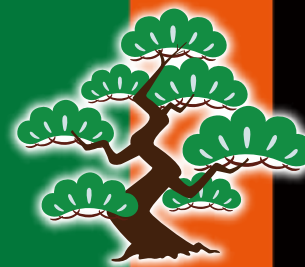
～お客様からのメッセージ～

- それぞれ違った雰囲気曲でとても良かったです。
 - 感性の素晴らしい演奏者の方々に惚惚しました。
 - こんなに素晴らしいピアニストがいらっしやることに驚きました。また聴きたいなと思いました。
 - ユニークなコンクールで面白かったです。
- などなど……。たくさんのご好評の言葉をいただきました。

ピアノグランプリは2019年も開催いたします。来年はどんなピアニスト達を選ばれるのでしょうか！?

※ピアノグランプリ2019 2019年3月3日(日)開催。(非公開)

演奏技術だけでなく、心に残る、感情豊かな演奏に出会えることを「ピアノグランプリ2019実行委員」の一員として楽しみにしています。



かのえとらながつき

庚寅長月の会



其の5 最終回



私は基本的に無趣味なんですけれども、しいて言うならば、お酒を飲むことが趣味でございます。じゃあいつ頃から好きなのかと申しますと、あたくしが物心ついたころから嘘でございます。して、それ以来、46歳になる現在まで飲み続けているような次第でございます。よくお客様から「嘶家さんだからオツな所でお酒を飲んでいるんじゃないっしょ」と言われるのですが、決してそんなことはございません。天狗、白木屋、和民、金銭的に苦しい時にはさくら水産など、財布にやさしい居酒屋チェーンによく出かけております。

じゃあ何が好きなのかと申しますと、当たり前ですが面白くないかもしれないがビールを飲んでございます。若い時には、ひと晩中ビールを飲むこともできたんでございますが、この年になりますとトイレが近くなるだけでそうは飲めません。それでもいじきたなく飲みたいものですから、そういう時には最近はおつばら緑茶割りを飲んでおります。これは二日酔いになりにくいのでおすすめです。

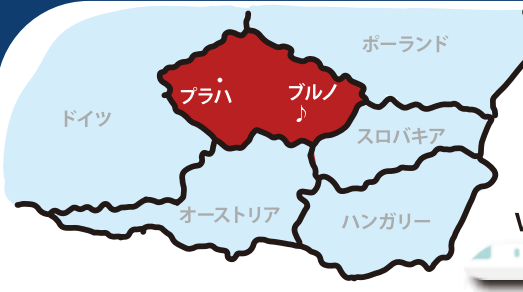


蜷気楼 龍玉 Ryugyoku Shinkiro

1997(平成9)年五街道雲助に入門。
2000(平成12)年二つ目昇進。
2010(平成22)年9月真打昇進「三代目・蜷気楼龍玉」を襲名。

よう」と思っていますが、誘われるとい出かけてしまふ意志薄弱な人間でございます。嘶家ならではと申しましうか、打ち上げの席でいるんな師匠方から芸談を直に聞くことができるのはお酒のおかげだと思っております。そういう時は酔った勢いも手伝って、遠慮なく質問ができたり、普段聞けない話も聞けて大変芸の肥やしになります。お酒が飲めて良かったと思えるひとでございます。とりわけて、2016年に亡くなられた柳家喜多八師匠とは、身分違いながら二人会をやらせていただき、稽古をつけていただいたり、打ち上げの席以外でもよく酒席に誘っていただきました。その折に聞かせていただいた芸談やアドバイスがどれほどありがたかったかわかりません。具体的な内容は杯を重ねずぎたせいでほとんど覚えておりませんが……それでも、今私が演じている落語は多大なる影響を受けたものでございます。私にとりましてはかけがえのない財産ですので、これからも大事にしていきたいと思っております。

秋のさくらプラザ寄席 第3回
五人の真打による 庚寅長月の会・戸塚公演
2018年11月4日(日) 好評のうちに終了いたしました！



チェコ音楽留学奮闘記

Vol.5

ソプラノ：松崎 夏美

シュチャストゥーノヴィーロク

Štastný nový rok! (明けましておめでとうございます!)
 チェコにいて、日本が一番恋しくなる時期がお正月です。こちらでは一年で一番大きなお祝いはクリスマスで、ちょうど日本のお正月のように、家族が集まって和やかに過ごします。一方新年はというと、年が明けた瞬間、至る所で花火が自由に打ち上げられ、爆竹が鳴りまくりです。360度花火が上がっている様は圧巻ですが、怖くて外には出られません(笑)。そして日本人の私はやはり、あの元日の一段と清々しい空気や、日本ならではの正月の雰囲気懐かしくなります。

そんな私がこちらに来て早3年、今でこそある程度チェコ語が話せるようになりましたが、初めはほとんど話せませんでした。語学の中でも難しいと言われていた言語で、まずすぎる活用形を覚えるのに一苦労。一年目は部屋の壁一面に変化表を貼って必死で覚えましたが(覚えた頃にはもうその表を見たくもなくなって、これでもかと思いきりゴミ箱に突っ込んだのを覚えています(笑))。



ブラハのクリスマスマーケット

それに加えて特筆すべきなのが「bohátý jazyk (豊かな言語)」と言われるほど豊富な語彙です。同じことを言っているのに、10人中8人は違う言い方をします。必要な会話ができない、言いたいことを紙に書いて握りしめて行っても相手の返答が理解できない、これを自分が理解し話せるようになる日が来る気がしない……と思っていたのですが、人間って素晴らしい!これができるようになるんですね!!

チェコ語を学ぶ中で、まず下手でも自ら会話することを躊躇わないよう意識を変えました。例えば自分だったら、完璧な日本語で少ししか話さない人より、上手く話せなくても進んで会話しようとする人と話したいなと思ったんです。それから、分からない言葉は遠慮なく訊けようにもなりました。はじめは、申し訳ないとか恥ずかしいかと思っていたのですが、ある時ふと、別に分からないなら訊けばいいんだ、皆喜んで教えてくれるじゃないか、と気づいたんです。そうして少しずつチェコ語が話せるようになってくると、人々との距離が一気に縮まりました。私が拙いながらもチェコ語で話し始めると、急に相手の雰囲気が柔らかくなるのを感じます。どんなに下手でも「上手ねえ〜!」とほめてくれたりします(笑)。



友人宅でのクリスマスランチ

さらに、語学が上達するにつれて、自然と歌との距離も縮まってきました。チェコ語はとにかく子音が多く、日本語にはない特殊な子音もあるので大変ですが、しかしその子音の響きこそ、チェコの歌が「チェコらしい」大きな要素のひとつなのです。今チェコ語を歌う時、その歌詞や言葉の響きがほんの少しではありますが、自分の体の中に溶け込んでいるように感じます。自分の母国語以外で、このように感じて歌うことのできる音楽があるというのは、なんて幸せなことなのでしょうと思うのです。

歌は言葉と音楽の芸術です。双方をより一層勉強し、その歌の持つ魅力をもっともっと伝えられるようになりたいと思います。



鯉の唐揚げとポテトサラダ

チェコ豆知識

チェコのクリスマスでは伝統的に鯉を食べるんです。クリスマスマーケットなどで、私たちが知っているよりも2倍近く大きい鯉を見ることができます。

松崎 夏美
 Natsumi Matsuzaki

フェリス学院大学音楽学部演奏学科・同大学大学院音楽研究科修士課程修了。在学中よりチェコ音楽作品に強い関心を持ち、2015年よりチェコ共和国政府奨学金を得て留学、ブルノのヤナー・チェク音楽芸術アカデミーにて研鑽を積む。現在はブラハオペラスタジオに所属し、精力的に演奏活動を行なっている。これまでに東由子、土屋広次郎、宮部小牧、秦貴美子、I. ミケスコヴァー、J. マルコヴァーの各氏に師事。

男は背中で物語る

トツカミカエリオヤジ 戸塚見返親仁

商店のご主人など、戸塚区内で働いているオヤジ世代をご紹介します。

其之 三十四



柳邊さんオススメ商品「アポカドバーガー」



マネージャー やなぐ たいすけ 柳邊 泰佑です。是非一度お越しください。



顔見世

一お店について教えてください。

2018年6月5日にオープンしたハワイにあるコーヒーショップのフランチャイズです。店名「BAD ASS」には、「Ass=ロバ」という意味があり、ロバはその昔、ハワイではコーヒーを運搬する動物でした。「Bad Ass」(バッドアス)という呼称は、ハワイの人々が敬意と親しみを込めて名付けた、ロバたちのニックネームです。当店の魅力はコーヒーもそうですが、広いスペースにソファ一席もご用意しておりますので、お子連れの方にも気軽にきて頂けることです。また、最近始めたメニューではハンバーガーがおすすめです。お肉屋さんから仕入れているこだわりのお肉を使用しています。

一以前から飲食業をされていたのですか?

九州で医療機器の営業マンをしていました(笑)。飲食業の経験は無かったのですが、長年の友人でもある弊社の社長から「コーヒーショップと一緒にやらないか」と声を掛けられ始めました。

一初めての飲食業はいかがですか?

大変なことも多いですが、毎日楽しいです!営業マンをやっていたころは辛い事も多かったのですが、お店が好きで何回も来て下さるお客様がいることが大変嬉しいです。一柳邊さんにとって、戸塚はどんな街ですか? この仕事の為に九州から引っ越ししてきたので、それまでは神奈川県にきたことがありませんでした。その為不安が色々あったのですが、駅前に何でもそろっていますし、都内に出るのも電車で1本なので便利で快適な街だと感じています。また、お客様もそうですが、戸塚の方は人柄が温かい方が多く、アットホームな雰囲気ですね。

一今後の目標はありますか?

夜のメニューを充実させたいです。そして多くの方に楽しんで頂けるお店にしていきたいです。

親に逢いに行こう!

バッドアスコffee
BAD ASS COFFEE 戸塚店
 横浜市戸塚区戸塚町145
 TEL. 045-884-4374
 年中無休
 営業時間: 10:00~21:00
 ラストオーダー 20:30



次号の親仁は・・・?

出張! 戸塚新聞

webマガジン「戸塚新聞」の出張版。戸塚区のディープな情報を鋭意取材中! 詳しくは「戸塚新聞」で検索!

#18 食 東戸塚にせんべろ専用居酒屋OPEN デイリーマサヨシ

こんにちは。突然ですが、みなさん、「せんべろ」ってご存知ですか?

1000円程度で済んでしまうのに、ちょうどいいつまみの量と、ペロペロになれるお酒が飲める。と、そんな価格帯の店をさがして、呑兵衛が「せんべろ」と呼称しているそうなんです。立ち飲みや、角打ち、居酒屋などの低価格店舗が多いそうですが、自ら「せんべろ」を謳って、「じゃんせんべろ」を推奨してやろうというのが、この「デイ

リーマサヨシ」です。

せんべろ自体は、系列店の自由が丘「波の」ではじめてのがきっかけでした。「波の」では、税込1080円でせんべろセットを注文すると、まずチンチロを振られます。チンチロの出目によって、4~7本の点棒がもらえます。と、そんな仕組み。つまみはセットで3品が提供されます。

そこでの評判が良く、東戸塚でオープンする際はこの「せんべろ」を前面に押し出した店に

したいと考えました。

なんと中にはブルーのレトロな機械が。それは千円札限定のガチャガチャ、通称「千円ガチャ」でした。なんか怪しい店にある、当たるのか当たらないのかわからないような豪華商品がディスプレイされた、あの千円ガチャ。デイリーマサヨシでは、入店するとまずこのガチャをします。千円札をスーッと...

・・・続きはwebで

戸塚新聞 デイリーマサヨシ 検索



今回取材したお店

デイリーマサヨシ
 045-392-9994
 戸塚区品濃町548-1
 日栄ビル2F
 営業時間: 11:30~14:30
 17:00~23:00

Information

「戸塚新聞」とは

戸塚区の情報満載のWebマガジン。知っているようで知らない「戸塚」の魅力的な情報を発信。戸塚新聞のすべての記事を読みたい人は「戸塚新聞」で検索!

戸塚新聞 検索



さくらプラザ コンサートスケジュール

チケットはお電話(045-866-2501)でご予約いただけます。(一部除外あり)
詳細はチラシをご覧ください。出演者・曲目などは変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※学生券をお買い求めの際は学生証を必ずご提示ください。

若林 顕 セルフ・プロデュース ショパン:全ピアノ作品シリーズ
ショパンを巡る旅 2018-2020《全15回》

《2018年度》
2/8(金)19:30
全席指定 一般 2,500円
学生 1,500円



《2019年度》
5/10、7/5、9/20、11/29、2019.1/31(金)19:30
全席指定
各回 一般2,500円/学生 1,500円
シーズンシート(5公演セット) 10,000円

さくらプラザ先行電話予約
シーズンシート 2/17(日)14:00~
各公演単独券 2/24(日)14:00~ *窓口販売は翌日9:00から



笑う門には福来る。新春初笑い!!
新春さくらプラザ寄席 ~其の陸~

橘家文蔵、入船亭扇辰
柳家小せん、三増紋之助、柳家わさび
1/6(日) 13:30
全席指定 一般 3,000円
横浜市民 2,500円



さくらプラザ開館5周年記念

ジョージ・リー
ピアノリサイタル

2019.1/20(日) 14:00
全席指定
一般 3,500円
横浜市民 3,000円



さくらプラザ開館5周年記念 感謝をこめて
ワンコイン・ピアノリサイタル

白川 優希(ピアノ)
1/25(金) 14:00
全席指定 500円

※同日開催の「さくらプラザアートマネジメント講座」にて
会場内のレクチャーを受けた受講者の皆さまに会場案内を
させていただきます!



鈴木 理恵子 室内楽シリーズ Season2 Vol.10

ヴァイオリンと笙・ギター・声
~時を超え響き合う音色~

鈴木 理恵子(ヴァイオリン)、巻上 公一(語り・ホーメイ他)
石川 高(笙)、鈴木 大介(ギター)
3/10(日) 14:00
全席指定 一般 3,000円/ペア 5,000円
学生 1,500円



即興演奏×クラシック

平野 公崇 Sax 即興演奏レクチャーコンサート

平野 公崇(サクソ)
山田 武彦(ピアノ)
3/16(土) 14:00
全席指定 一般 2,500円
学生 1,000円

©/ザフヒロミチ (CAPSULEOFFICE)



前橋 汀子 ベートーヴェン
ヴァイオリン・ソナタシリーズ 全2回

4/13(土)・5/25(土) 14:00
全席指定 各回 一般 3,500円
2公演セット券 6,000円

先行抽選申込受付中 ※申込多数の場合は抽選となります。
官製はがき 応募用紙 HPの応募フォーム
いずれかの方法にて申込み 締切:1月31日(木) 必着

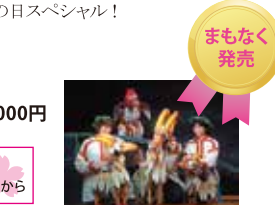


人形劇団ブーク×さくらプラザ こどもの日スペシャル!

三びきのやぎのがらがらどん
いつもちこくのおとこのこ

5/5(日) 祝) 14:00
全席指定 一般 2,500円/子ども 1,000円
親子ペア 3,000円

さくらプラザ先行電話予約
1/18(金)14:00~ *窓口販売は翌日9:00から



名曲サロン シリーズ

Vol.18
浅井隆宏が弾く ピアノ名曲集
~古典から現代まで~

2/28(木) 第1回 11:30/第2回 14:30
全席自由 800円
会場:リハーサル室



らららん♪ドレミ シリーズ

第1回 10:45/第2回 12:00 全席自由 500円(0歳より有料)
演奏/Bambini(バンビーニ) 会場:リハーサル室

Vol.4 0歳から大人まで楽しめるコンサート
2019.3/7(木) ~春の贈り物~

※2019年度開催日程については
チラシもしくはHPをご覧ください。(3月中旬公開予定)



《2019年度》全4回開催
(リハーサル室公演 3回/ホール公演 1回)

※詳細はチラシもしくはHPをご覧ください。

さくらプラザ先行電話予約
シーズンチケット 2/1(金)14:00~
各公演単独券 3/1(金)14:00~ *窓口販売は翌日9:00から



5/16(木) 出演
「トリオ カルディア」

戸塚区民文化センター
さくらプラザ
アートバザール 2019
2019年 2月14日(木) ~16日(土)開催
※開催日時は、内容によって異なりますのでご注意ください。詳細はP4~5をご覧ください。



戸塚区民文化センター さくらプラザ

TEL: 045-866-2501 FAX: 045-866-2502
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町16-17戸塚区総合庁舎 4F
https://www.totsuka.hall-info.jp
event@totsuka.hall-info.jp

おたより
コーナー

掲載された方には、お好きなさくらプラザ主催公演
チケット*をプレゼント!
*ご要望に沿えない場合もございます。あらかじめご了承ください。
●氏名 ●掲載用ペンネーム ●ご住所 ●電話番号 を必ず記載の上、郵送もしくはメールにてお送りください。
※ご記入いただいた個人情報、当コーナーの目的以外には使用いたしません。※200文字程度におまとめください。
※誌面の都合上、原稿を一部修正させていただく場合がございます。

編集後記 2019年亥年。さくらプラザ恒例の新春寄席がおすすめで。笑う門には福来る! みなさまの笑顔のためにスタッフ一同突っ走ります。本年もよろしくお願いたします。(さくらプラザ館長 小林 君江)

